

第32回

「小さな自然再生」

現地研修会ⁱⁿ福島県喜多方市熱塩加納

きたかた

あつしおかのう

～地域活性化に向けた水辺の生物多様性向上の取組～

2026年7月11日(土)

雨天催行
(in鷺田センター)

8:30～17:00 下記①～④のお好きなプログラムにご参加ください!

※①からご参加の方は8:30までに鷺田ビオトープ隣の
鷺田多目的集会センターで受付をお済ませください。

↳ 熱塩加納町加納字村前77

プログラム

- ①鷺田^{わしだ}ビオトープで生きものの調査 8:30～ 9:15
- ②鷺田多目的集会センターで座学 9:30～11:45
「生物多様性で地域を盛り上げる」
「ビオトープの村づくり」他
- ③高郷^{たかさと}ほんそんの棚田^{みなみはらづつみ}ビオトープ 13:30～14:15
- ④駒形^{こまがた}の南原堤^{みなみはらづつみ}でビオトープ計画 15:00～16:00

最後に鷺田に戻り、振り返りを行い17時頃終了予定です。

定員70名。「②と③参加」のように①～④のいずれにもご参加いただけます。
マイクロバス移動は20名定員で締切りますQR・メールでお申込みください。
各会場のみのご参加の場合は、ご自身で各会場までいらしてください。
いずれも、長袖・長ズボン、長靴、帽子、手袋、飲料などをお持ちください。
必要に応じて昼食もご用意ください。②～③～④の移動時間は約40分です。

講師紹介

西山 穂:(株)ナツナヘルラントシャフト代表 近自然工法、森・川づくり、ビオトープ
太刀川 晴之:(株)エーゼログループ 研究員 CSA、水田ビオトープによる地域おこし
鈴木 敏弘:(株)いであ 主席 植物、自然環境の評価、環境管理

詳細・地図 <https://ak.nowdo.com/0711/>mirai@nowdo.com お申込み

主催: 熱塩加納未来会議
公益財団法人リバーフロント研究所
「小さな自然再生」研究会

共催: 高郷ほんそん未来プロジェクト
こまがた元気会(雄国山麓ゆめクラブ)
協賛: 荒川産業「故紙コンテナパーク基金」
後援: 喜多方市/福島民友新聞社



第32回「小さな自然再生」現地研修会 in 福島県喜多方市熱塩加納 ～地域活性化に向けた水辺の生物多様性向上の取組～



オオルリボシヤンマ



大型トンボ飛行中

クロスジギンヤンマ



ギンヤンマ

参加無料



絶滅危惧II類 (VU)
マルガタゲンゴロウ

「小さな自然再生」
特設サイト

<https://ak.nowdo.com/0711/>



準絶滅危惧 (NT)
全長4cm ガムシ

参加無料



熱塩加納 鷺田ビオトープ
高郷 ほんそんの棚田
駒形 南原堤 一ノ沢



ほんそんの棚田ビオトープ



駒形・南原堤

鷺田ビオトープ



2022年熱塩加納鷺田の陸地化遊休田をビオトープ化、山形県境に近い熱塩加納の飯森山(1595m)が水源の平成の名水百選「桐峰溪流水」の水を流し入れ、今では絶滅の恐れのあるたくさんの昆虫などが観察できます。2025年には高郷ほんそんの棚田、2026年には駒形でもビオトープの計画・造成が始まりました。私たちは、豊かな自然を守る生物多様性の村を目指しています。



たかさと 高郷 ほんそんの棚田
ギフチョウ (VU)
キマダラルリツバメ (NT)
こまがた みなみはらづつみ
駒形 南原堤 一ノ沢
セッケイカワゲラ
オオムラサキ (NT)

VU=環境省絶滅危惧II類
NT=環境省準絶滅危惧



あつしおかろう
熱塩加納 鷺田ビオトープ
(鷺田多目的集会センター)

マルガタゲンゴロウ (VU)
クロゲンゴロウ (NT)
ヒメゲンゴロウ (NT)
コシマゲンゴロウ
ガムシ (NT)
オオルリボシヤンマ
クロスジギンヤンマ
ショウジョウトンボ
ミヤマアカネ
オオシオカラトンボ
オゼイトンボ
オオイトンボ
キイトンボ
ルリシジミ
ツバメシジミ
オナガミズアオ (NT)

<https://ak.nowdo.com/0711/>

詳細・地図



主催：熱塩加納未来会議
公益財団法人リバーフロント研究所
「小さな自然再生」研究会

共催：高郷ほんそん未来プロジェクト
こまがた元気会(雄国山麓ゆめクラブ)
協賛：荒川産業「故紙コンテナパーク基金」
後援：喜多方市/福島民友新聞社

熱塩加納未来会議 〒966-0103 喜多方市熱塩加納町加納字村前田甲3576-1 ☎090-3543-1496

mirai@nowdo.com

お申込み

